

広報

またしおばら



11月号

2011.11.10

No. 356

祝 沖縄県東村との
友好交流協定締結!!

※関連記事は P2 に掲載

▶ 村の農作物をPR



「山塩ラーメン」は、行列が出来るほど人気となり持参した200食が完売、農作物もほぼ完売となり本村の農産物等の安全性を大きくPRしました。

昨今の放射能にかかる風評被害問題の予想に反し、多くのお客様から、「風評被害が大変だね」、「今度、そちらに行きます」等とあたたかい声をかけられました。

当日は、30万人が訪れるという「ところざわまつり」の開催日で、大根や白菜、キャベツなどの高原野菜を中心に、キュウリやアスパラガス、ナスなどの本村自慢の農作物と特産品の山塩を使用した「山塩ラーメン」等を販売しました。

風評被害払拭キャンペーンを10月9日（日）に埼玉県所沢市で開催しました。

10/9

**福島は負けない！
自慢の農作物を
産直販売しました！**

▶ 団体優勝：松陽台Aチームのみなさん



- ・ 優勝 松陽台Aチーム
- ・ 準優勝 松原愛好会
- ・ 三位 長峯Bチーム
- 【個人】
- ・ 優勝 佐藤 正義さん
- ・ 準優勝 平野 進さん
- ・ 三位 栗村 次夫さん

【団体】

※大会結果は左記のとおりです。

競技終了後は老人クラブ連合会による特製トン汁に参加者は舌鼓を打ちました。

老人クラブ連合会の皆様、ご協力ありがとうございました。

第11回村長杯ふれあいグラウンドゴルフ大会が10月10日（月）に開催されました。

10/10

**スポーツの秋！
ナイスショット続出**

▶ 佐藤（夫妻と一緒に大根収穫



その他に、下郷町の大内宿で会津の郷土料理を堪能し、会津大学では体験授業を行うなど、訪問団は、たくさん思い出を胸に元氣よく帰省されました。

また、裏磐梯の雄大な自然、五色沼の美しい紅葉を満喫した訪問団は、裏磐梯地区のご家庭で民泊をし、村での交流を深めました。

訪問団は、村内の佐藤守さん（早稲沢）の畑で大根や花嫁さげの収穫を体験し、生で食べた大根の甘さに驚くなど、貴重な体験を楽しんでいました。

沖縄県東村の訪問団12名（中学生9名、引率者3名）が、10月20日（木）から23日（日）にかけて本村を訪れ、村内及び会津管内を視察されました。

10/21

**沖縄東村との
「交流の翼」
中学生来村！！**

▶ 協定書締結式にて



協定を契機として、村民相互の交流に輪を広げていきます。

沖縄県東村と北塩原村の「友好交流協定締結式」が10月21日（金）、村議会から小椋眞議長をはじめ、遠藤祐一副議長、五十嵐正典厚正文教常任委員長等の立ち会いのもと、裏磐梯ロイヤルホテルで行われました。

10/21

**沖縄県東村と
「友好交流協定」を
結びました！**

▶ 裏磐梯ビジターセンターを視察する
細野豪志環境相



五色沼自然探勝路では、磐梯山噴火による裏磐梯の成り立ちや国立公園としての利用状況などについて質問されたほか、紅葉を楽しみに県内外から訪れた方々と言葉を交わされるなど、自然風景地としての裏磐梯の魅力と人気を実感されていました。

小椋敏一村長から豊かな自然を活かした観光についての説明を受け、自然エネルギーである雪を利用した冷房設備にも関心を寄せていらっしゃいました。

本村を訪れた細野豪志環境相は10月23日（日）、裏磐梯ビジターセンターや五色沼自然探勝路などを視察されました。

10/23

**細野環境相が
五色沼などを訪問
国立公園の
利用状況を視察**

特 集

がんばろう！北塩原村
きてくなんしょ裏磐梯！秋の3大
イベント
同時開催

▲普天間かおりさんミニコンサート



▲大鍋で作る！きのこ汁



▲田部井淳子さんと歩くエコツアーフェスタ



▲地元裏磐梯のこどもたちによる火の山太鼓の演奏

裏磐梯秋まつり2011と称し、第3回会津山塩グルメフェスティバル、第5回お客様感謝デー、裏磐梯エコツアーフェスタ2011の3大イベントが、10月16日（日）に休暇村裏磐梯多目的広場で開催されました。

会場には、直径3mの大鍋で作ったきのこ汁や、会津山塩を使った焼き鳥や塩ラーメン、塩おむすび、評判のスイーツ・ごはんシューなどが販売され、人気を集めました。

また、同会場では火の山太鼓の演奏や裏磐梯長寿会による芸能発表、観光大使を務める普天間かおりさんのミニコンサートなども開かれ、会場を賑わせました。

エコツアーフェスタでは、登山家の田部井淳子さんと参加者が一緒に桧原湖近くの野鳥の森探勝路を歩き、見頃となった紅葉を楽しみました。

多くの方のご来場、ありがとうございました。

(4月～9月)

平成23年度 上半期 予算の執行状況

～各会計の予算の執行状況についてお知らせします～

▲集落共同協力による有害鳥獣対策・電気柵の設置（上川前地区）

一 般 会 計

一般会計の当初予算額は、26億7,035万円ですが、前年度からの繰越（長峯辺地対策事業や村道整備事業の経費等）2億7,740万円のほか、補正予算（原子力発電所の事故に伴う対応経費や本年7月に発生した新潟・福島豪雨災害復旧事業の経費等）1億2,083万円が加わり、総額で30億6,858万円となっています。

一般会計の執行状況は、歳入が18億8,793万円（予算対比61.5%）の収入、歳出は13億8,491万円（予算対比45.1%）の執行となっています。



▲観光誘客及び風評被害払拭を目的とした秋の観光物産展（東京都杉並区）

歳 入	予算総額	収入済額	収入率
村 税	5億4,905万円	2億9,277万円	53.3%
地方譲与税	3,084万円	852万円	27.6%
地方消費税交付金	3,614万円	1,887万円	52.2%
地方交付税	12億3,281万円	11億7,632万円	95.4%
国庫支出金	2億3,870万円	9,348万円	39.2%
県支出金	1億6,730万円	985万円	5.9%
繰入金	1,849万円	0万円	0.0%
繰越金	2億435万円	2億5,864万円	126.6%
村債	5億310万円	0万円	0.0%
その他	8,780万円	2,948万円	33.6%
合 計	30億6,858万円	18億8,793万円	61.5%

歳 出	予算総額	執行(契約)額	執行率	支払済額
議会費	7,969万円	4,480万円	56.2%	4,373万円
総務費	7億3,162万円	3億8,777万円	53.0%	2億7,743万円
民生費	4億461万円	1億6,633万円	41.1%	1億3,065万円
衛生費	3億1,847万円	7,654万円	24.0%	5,049万円
農林水産業費	2億2,783万円	7,501万円	32.9%	4,493万円
商工費	2億8,860万円	1億6,187万円	56.1%	1億4,130万円
土木費	2億531万円	8,019万円	39.1%	4,202万円
消防費	1億4,926万円	7,006万円	46.9%	5,775万円
教育費	1億9,806万円	1億808万円	54.6%	9,013万円
災害復旧費	2,233万円	202万円	9.0%	1万円
公債費	4億4,064万円	2億1,224万円	48.2%	2億1,224万円
その他	216万円	0万円	0.0%	0万円
合 計	30億6,858万円	13億8,491万円	45.1%	10億9,068万円

特 別 会 計

会 計 区 分	予算総額	歳 入		歳 出		
		収入済額	収入率	執行(契約)額	執行率	支払済額
国民健康保険事業費特別会計	3億8,154万円	1億7,265万円	45.3%	1億6,729万円	43.8%	1億5,541万円
簡易水道事業費特別会計	1億1,484万円	2,555万円	22.2%	4,648万円	40.5%	4,483万円
特定環境保全下水道事業特別会計	3億6,354万円	3,874万円	10.7%	1億5,041万円	41.4%	1億3,480万円
簡易排水施設事業特別会計	231万円	25万円	10.8%	104万円	45.0%	56万円
農業集落排水事業特別会計	4,846万円	234万円	4.8%	2,588万円	53.4%	2,299万円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	2億7,118万円	9,282万円	34.2%	1億1,368万円	41.9%	1億889万円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	88万円	47万円	53.4%	83万円	94.3%	29万円
後期高齢者医療特別会計	2,657万円	676万円	25.4%	687万円	25.9%	249万円
合 計	12億932万円	3億3,958万円	28.1%	5億1,248万円	42.4%	4億7,026万円

年に1度の検診はもうお済ですか？

村では総合検診の他に病院で受けることができる施設検診を実施しています。
実施期間は下記のとおりのため、まだお済みでない方はお早めに受診して下さい。

- | | |
|--|---|
| ○特定健康診査 12月31日まで | ○子宮がん検診 12月24日まで |
| ○胸部・大腸がん検診 喜多方市内：11月30日まで
裏磐梯南東北診療所・矢吹医院
マリアクリニック：12月31日まで | ○乳がん検診 喜多方市内：2月29日まで
会津若松市内：11月30日まで |
| ○喀痰検診・前立腺がん検診 12月31日まで | |
- ※ただし、それぞれの医療機関の休診日は除く



申し込み方法や実施医療機関・対象者は9月広報をご覧になるか、保健センターまでお問い合わせください。
その他、人間ドッグやPETがんドッグの募集も行っていますので、希望の方はご連絡ください。
○人間ドッグ：満42歳～満72歳までの方で年齢が3で割り切れる方
○PETがんドッグ：満30歳以上の方
健康な体で過ごすためにも早期発見・早期治療が大切です。年に一度は必ず検診を受けましょう！！

流行前に！インフルエンザ予防接種を受けましょう

村では、感染による重症化の危険の高い高齢者の方および妊婦さんと中学3年生以下の方に対し、独自に接種費用の助成を行います。

【対象者】

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳までで身障手帳1級の方
(心臓・腎臓・呼吸器および免疫障害の方)
- ③妊婦の方
- ④中学3年生以下に相当する方

【接種期間】

平成23年11月1日～平成24年3月31日まで(休診日を除く)
(なるべく流行前の11月～12月中旬頃までに接種を受けましょう。)

【接種場所】

村内診療所の他、村が指定する県内医療機関

【接種回数】

- ①小学6年生以下(13歳未満)の方…2回
- ②13歳以上の方…1回

【自己負担額】

接種1回につき自己負担1,000円

※ただし、対象者①から④に該当する方で生活保護及び住民税非課税世帯に属する対象者の方は、無料で受けられます。

(事前に役場窓口で証明書の申請手続きが必要です。印鑑と身分証明書をご持参ください。)

【その他】

- ・接種を受ける際は、医療機関に電話予約のうえ受診してください。
 - ・お子さまの場合は、保護者の方の同伴が必要です。
 - ・助成対象者の方で、医療機関で接種費用を全額支払った場合は、役場で償還払いの申請手続きをしてください。後日、助成額をお振込いたします。(領収書を失くさずに保管しておいてください。)
- 詳しくは、対象者の方へ個別に配布する案内をご覧ください。ご不明な点は、保健センターまでお問い合わせください。

南東北裏磐梯診療所のお知らせ

季節型インフルエンザの予防接種が始まりました

インフルエンザを積極的に予防するのが予防接種です。
インフルエンザに感染すると、高齢者は肺炎などの合併症をおこしやすいので、ワクチンの接種をお勧めします。
予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり効果が十分持続する期間は5ヶ月間とされています。

12月上旬までに接種を受けておく事が望ましいです。

大人は1回の接種で十分効果がありますが、13歳未満は2回お勧めします。

【料金】 一般大人 1回目…3,600円 / 一般子供 1回目…3,600円 2回目…2,550円

※接種希望の方はお電話で御来院にて予約してください。

※村からの補助対象者の方で、自己負担額など、ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

○問い合わせ：南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009



ation らせ

6

No356 きたしおばら
平成23年11月発行

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
上下水道使用料
国民年金

4期分
4期分
4期分
10月分
11月分

今月の納税など

休日当番医

11月13日(日) ゆうゆうクリニック ☎22-2111
11月20日(日) 渡辺小児科医院 ☎22-3133
11月23日(水) あきもと整形外科クリニック ... ☎21-1515
11月27日(日) いとう眼科 ☎22-5900
12月 4日(日) 猪俣医院 ☎22-0264

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

11月13日(日) 有隣病院 ☎24-5021
11月20日(日) 佐原病院 ☎22-5321
11月23日(水) 県立喜多方病院 ☎22-2181
11月27日(日) 小野病院 ☎22-0414
12月 4日(日) 有隣病院 ☎24-5021

今月の行政相談

11月25日(金)

午前10時～午後3時

構造改善センター

☎24-4911

行政相談委員 高橋 光秋

行政相談委員は、総務大臣が委
嘱するものです。

行政の仕組みや手続きに関する
問い合わせ、行政サービスに関す
る苦情などの相談を受け付けていま
す。

戸籍の窓口

平成23年11月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男...1,628人
女...1,622人
計...3,250人(▲2)
- 世帯数.....1,099戸(1)
- 転入...6人 ●転出...6人
- 出生...3人 ●死亡...5人

お誕生おめでとう！

築田 柊(男・智) 大塩下区
遠藤 真唯(女・栄一) 早稲沢

お悔やみ申し上げます

小池トシ子(紀夫・母) 小野川
佐々木 剛(吉武・子) 大久保
渡部ミツイ(榮作・母) 大塩中区
小椋クラ子(務・母) 早稲沢
小林ハルヨ(松雄・母) 狐鷹森

文芸のひろば

北塩原短歌会

金山 阿部 浩江
湖岸より飛び立つ鴨を見上げれば
紅葉染めし堂場山見ゆ
北山 武藤 敏子
味噌豆をふらて集めて収穫す
今年の味噌の出来ばえ思う
下川前 星 ミサ子
秋風に吹かれてトンボ、迷い道
雨戸に止まり一休みかも
大塩 高橋 郁子
一歳児、人の言葉を聞きわけて
愛しき動き、笑い誘う

大久保 五十嵐真澄
雪圍いそろそろ始まる小庭辺の
咲きおくれ居しバラの花切る
大塩 五十嵐良子
七十路坂、友と集まりお茶を飲み
楽しく過ごす秋の夕暮れ
北山 佐藤 裕子
秋深み、静もる夜に聞こゆるは
テレビの音と茶を飲む音と
上川前 大竹 英子
新米を神仏にて供え上げ
収穫終えた喜び味わう
下川前 星 保美子
暑い日は、日陰廻りが懐かしい
秋風冷たい冬の訪れ
大塩 渡部 新一
幾山川越え去り来してまぼろしは
堂の穂花に乗りて来るかも

日百合俳句会

中川 幸恵
子は鏡今朝もつくづく落花生
高畑かおり
見らの手とどいたらん引きし運動会
内海 怜子
村長さま笑顔えがおの敬老会
千葉 達子
萱葺きの並ぶ出店や参勤道
遠藤聖一郎
にぎわいの能登の朝市秋日和
蓮沼喜久雄
長き夜親父と語るひとり酒

inform
お知

税務課関連情報

平成23年 第1回 不動産
インターネット公売のお知らせ

村では、「税の公平、公正」を更に進めるために、滞納者の不動産（土地）を差押え、滞納税金に充当するため、インターネット公売を次のとおり実施いたします。

①対象物件

大字松原字蛇平原山地内4件

②入札方法

ヤフー株式会社が提供するインターネットオークションシステム上で行う期間入札

③参加申込・

公売保証金受入期間

平成23年11月4日午後1時
～11月17日午後11時

④その他

詳しくは、村ホームページをご覧になるか、役場税務課までお問い合わせください。

☎ 23-3114

文化関連情報

宝くじ助成事業で新しい太鼓を購入しました！（松原行政区）

松原行政区（二瓶紀夫区長）では、宝くじ助成事業を活用して祭礼用の長胴太鼓1台と締太鼓2台を、新しく整備しました。「これからも伝統ある祭りを残していこう」という気運が高まったとのこと。

来年度の宝くじ助成金の募集は、11月以降に予定されています。

申請を予定される行政区は、11月30日まで事業内容と概算事業費をお知らせください。

問い合わせ

総務企画課企画室

☎ 23-3117



▶新しく整備した長胴太鼓1台と
締太鼓2台

東日本大震災
復興支援関連情報

京都府伊根町から

「熱い思い」が寄せられました

「日本で最も美しい村」連合の仲間、京都府伊根町の筒川上区から、千羽鶴と見舞金が届けられました。

3月の震災から半年以上過ぎた現在も、原発による風評被害に悩まされている北塩原村の早期復興を応援したい」と、筒川上区の住民の方々がひとつひとつ思いを込めて折ってくださいました。

筒川上区の住民の皆様、本当にありがとうございました。いただいた千羽鶴は、役場窓口に飾っております。



▶筒川上区の皆様から贈られた千羽鶴と
見舞金

東日本大震災からの
復興を目指して

さざなみオーブントーナメント代表の遠藤耕二さん（孤鷹森）が、10月12日（水）に村役場を訪問し、義援金、75,663円を村に寄付しました。

この義援金は、10月9日（日）に曽原湖で第11回さざなみオーブントーナメントとアングラーズボックス大会（バスフィッシング大会）が合同で開催された際に、大会参加者からの呼びかけで、募金箱が設置され、多数の善意が集まりました。
あたたかいご支援ありがとうございました。



▶義援金を寄付するさざなみオーブントーナメント大会代表遠藤耕二さん

公民館関連情報

芸術の秋！

全会津芸術文化振興大会開催！

去る10月16日（日）に下郷町で開催された「全会津芸術文化振興大会」に北塩原村文化団体連絡協議会として参加し、遠藤聖一郎会長が開会のあいさつを行

生活関連情報

喜多方プラザ

一部利用休止について

平成23年12月1日（木）から平成24年3月31日（土）まで、小ホール舞台設備及び衛生設備等の改修を実施するため、小ホール・小ホール前ロビー及びトイレと第一会議室が利用できません。

また平成24年11月1日（木）から平成25年3月31日（日）まで大ホールが利用できなくなります。

利用者の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひします。

○問い合わせ

喜多方プラザ ☎ 24-4611



いました。
振興大会では大内宿の基礎を築いた吉村氏の講演のほか、郷土芸能などの発表があり、郷人による「よさこい踊り」では小学生も参加した元気いっぱい踊りを披露し、来場者に元気を振りまいていました。

磐梯山ジオパーク通信 vol.18

日本ジオパーク認定記念 第2回磐梯山ジオパークフォーラム

昨年から開催をしている「磐梯山ジオパークフォーラム」が、10月8日(土)に猪苗代町の「学びいな」で行われました。

午前中は、「来て、見て、食べて!磐梯山ジオツアー」をテーマに、磐梯山噴火によって運ばれた石と、その石に由来したジオの物語をたどる「巨石、奇石を巡るコース」、明治の噴火の貴重な写真から現在に残るその痕跡までをタイムトラベルする「磐梯山の噴火の痕跡をたどるコース」及び、磐梯山と深い関わりのある神社や猪苗代城址などの史跡を巡る「磐梯山と関わりのある史跡めぐりコース」の3つのジオツアーが開催され、合計31名が参加されました。

ツアーの最後には、コース毎に地元のジオの恵みである猪苗代町の“そば”を参加者全員で食し、磐梯山のジオを満喫していました。

引き続き、午後2時から、「学びいな」の大研修室において、ジオパークフォーラムが開催されました。

日本の地理学者・火山学者で日本の火山灰編年学の第一人者で、過去の火山噴火が自然や人間に与えた影響を主に研究をしており、8月に行われた日本ジオパーク委員会の現地審査の審査員も務められた、東京都立大学名誉教授の町田洋先生による「基調講演」や、福島県野生動物保護アドバイザー阿部武氏による「裏磐梯の乾性遷移と植林」、並びに野口英世記念館学芸員の小桧山六郎氏による「噴火後の被害とその後の再生」と題した関連講演があり、最後に、「1888年磐梯山噴火とその後の復興」をテーマに磐梯山ジオパーク協議会の運営部会長である福島県立博物館の竹谷陽二郎先生をコーディネーターに、講演をして頂いた先生らに前後公猪苗代町長も加わって、パネルディスカッションが行われ、それぞれ違う立場から活発な意見が交わされました。



◀ジオツアー



◀パネルディスカッション



◀町田洋先生による「基調講演」の様子

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

自然つらら

曽原湖畔探勝路



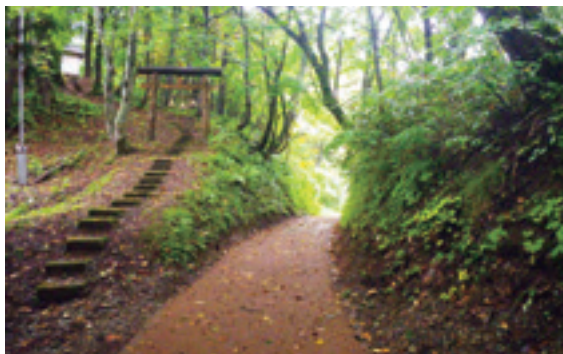
曽原湖の西側を歩く、片道約20分の遊歩道をご紹介します。

このコースは他の探勝路に比べ、地元の方々の生活を身近に感じることが出来るコースです。遊歩道内には狐鷹森地区の大山祇神社があり、入り口のすぐ傍には畑や民家があります。少し歩くと夏にはジュンサイ採りをしている沼もあります。

探勝路のある高台の尾根は噴火の影響を受けなかったため、ミズナラやトチノキ、ヤマブドウ、ブナなど動物が大好きな木の実がたくさんある豊かな森です。

一方、噴火で生まれた曽原湖に目をやると、昔の森の名残である水没林を見る事が出来ます。葉っぱが落ちて見通しが良くなるこれからの季節、曽原湖を見下ろしながらのんびり歩いてみませんか？

※ランニングコースとして簡易舗装が施され、歩行者専用道となりました。自転車の走行が出来なくなりましたのでご注意ください。



▲曽原湖畔探勝路